分野	授業科目	単位（時間）	進度	担当
専門分野	成人看護学援助論Ⅳ	1（30）	2年前期	松原千菜美･田中紀美子 川﨑万鯉子･木村純子 実務経験あり

科目目的	治療困難な状態にある成人の看護と終末期を迎える成人の看護について理解できる。
科目目標	1．終末期にある成人の看護の特徴について理解できる。 2．治療困難な状態にある成人の看護の特徴について理解できる。 3．緩和ケアの実際について理解できる。

単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 終末期にある対象の特徴	1）終末期医療の現状 2）人生の最後のときを過ごしている対象の理解 (1) 人間にとっての死 (2) 全人的苦痛 (3) 死とともに生きること (4) 人生の最期のときを支える看護師の役割･機能 (5) 倫理的問題	4	講義	松原
2. 終末期を支える看護（緩和ケア）	1）緩和ケアと看護 2）緩和ケアにおける看護介入の特徴 3）治療に伴う看護 (1) 放射線療法 (2) 化学療法 4）身体的ケア (1) 症状緩和の考え方と実践 (2) 身体症状のマネジメントとケア 5）精神的ケア 6）社会的苦痛に対するアプローチ 7）スピリチュアルケア 8）家族ケア ＊死後の処置（VTR） ＊霊的苦痛を訴える対象の事例展開・演習	6 2	講義 演習	松原 木村
3. 治療困難な状態にある対象の看護	1）肺がんの対象の看護の実際 (1) 呼吸器障害のある対象の特徴 (2) 日常生活への援助・治療に伴う援助 (3) 心理的支援・家族支援 2）白血病の対象の看護の実際 (1) 造血器障害のある対象の特徴 (2) 日常生活への援助・治療に伴う援助 (3) 心理的支援・家族支援 3）膠原病の対象の看護の実際 (1) 膠原病の対象の特徴 (2) 症状・治療に伴う援助 (3) 心理的支援・家族支援 ＊持続点滴静脈内注射実施中の寝衣交換 4）HIV の対象の看護の実際	12 2 2	講義 演習 講義	田中 川﨑 木村
4. まとめと試験		2		

テキスト／その他の教材	系統看護学講座「成人看護学総論」「臨床看護総論」「緩和ケア」「基礎看護技術Ⅱ」「呼吸器」「血液・造血器」「アレルギー　膠原病　感染症」（医学書院）
評価方法	筆記試験（松原 50点・木村 10点・田中 40点）で評価する。